

## 住民の広場 介護保険「要介護認定」を申請したいが、主治医がない

【ご相談内容】夫の介護保険「要介護認定」の申請をしたいと奥様より相談。

【対応】夫婦ふたりの高齢者世帯。ご主人は長年体調不良ではあるが、医者嫌いで何年も病院に行ったことがない。介護保険「要介護認定」の申請は65歳以上の方、もしくは医療保険加入の40歳から64歳で加齢による16種類の特定疾病に該当する方です。本人または家族などが区役所高齢・障害支援課に申請しますが、ケアプラザの地域包括支援センターや居宅介護支援事業者等に代行してもらうこともできます。申請には「主治医の意見書」あるいは「かかりつけ医(主治医)」を指定する必要があります。相談者には主治医がいません。包括支援センター職員が自宅を訪問し、本人に介護保険の説明を行い申請を承諾してもらい、申請するための通院を促しました。ご本人も体調不良を感じていたので、何とか奥様と近所の内科の開業医に通院することができ、検査等を受けて主治医意見書を書いてもらうことができました。

今回は受診とその後の通院ができ、主治医意見書の作成依頼ができましたが、初診のみで意見書の作成を依頼しても「ご本人の状態が把握できないため作成はできない」とほとんど断られます。主治医が決まらないと「要介護認定」の申請ができません。本人が動けず、通院できない場合は介護タクシーの利用や訪問診療の提案等のご相談をお受けいたします。介護保険申請のための受診ではなく、信頼できる家庭医を持つことや日頃の健康管理、定期通院はとても重要です。

健康で長生き！！を目指しましょう

### 地域のよろず相談所 笹野台地域ケアプラザ TEL 367-2070

お気軽にご相談ください



地域包括支援センターの専門職の相談員がお電話でのご相談、ご自宅へのご訪問も致します。

## ボランティアさん大募集!!

あなたの力を発揮できる場所が笹野台にあります♪

自分のできる事が誰かの役に立ちます！

あなたのできることをできる範囲でお手伝い！

- 草取り・水やり
- 庭木の手入れ・剪定
- 簡単な修理
- 送迎ボランティア

《登録お問い合わせ・お申込》は各自治会長へ

《主管部所》 笹野台地区社会福祉協議会 個別支援グループ  
☎・Fax 361-8865

### 高齢者を支えてくださる皆さんを募集

- 庭木の手入れ・剪定 ● 草取り・水やり
- 簡単な修理 ● 送迎ボランティア

出来る方はどなたでも、自治会長にご連絡ください。

### 地区の主な行事（～12月）

詳細は自治会回覧で

10月 2日	第53回 体育祭	中止
10月 3日	防犯パトロール	北公園集合
10月24日	敬老会	中止
10月23日	ハロウィン仮装パーティ	笹野台商店会
11月 7日	防災訓練	中止
12月 5日	防犯パトロール	北公園集合
12月26日～31日	消防団歳末特別警戒	地域全体

**賛助会費お礼** 社会福祉協議会会長 近藤和義  
今年も昨年同様多額の賛助会費をいただきありがとうございました。今年も地域の皆さまと一緒に「楽しくささえあう街づくり」に励みます。

**編集後記** コロナ禍やさまざまな理由でお困りの方を応援する「くらし応援会」や買い物に行くのが大変！との声に始まった「移動販売」と声が形になり、一人一人が『お互い様』の心でお付き合いをする、そんな笹野台地区でありたいと思います。

太田 江口 安藤 荒木



Vol. 38  
発行：笹野台新報社  
社長：太田 欽也  
令和3年9月28日

### 笹野台小学校創立50周年記念行事

5月31日10時から11時過ぎまで「笹野台小学校創立50周年」行事として笹野台小学校グラウンドにて児童全員による人文字航空写真撮影とバルーンにメッセージ+種子を取り付けて空高く飛ばしました。一斉にバルーンを飛ばした瞬間の子ども達の歓声と笑顔がすごく素敵でした。実行委員会のメンバーやPTAの保護者の皆さんも喜ばれてとても良いものとなりました。

翌日からすぐに風船に付けたメッセージのお返事や50周年をお祝いするお手紙が千葉県や埼玉県から届き、子ども達は感動していました。

### 笹野台小学校・笹野台中央商店会 50周年の節目祝う記念フラッグを掲示

笹野台小学校と笹野台中央商店会は笹野台小学校創立50周年を迎えたことを記念し、商店街の街灯に特製のフラッグを掲示しています。昨年度50周年を迎えた笹野台小学校は、昨年11月に予定していた記念式典の準備を進めてきましたが、新型コロナウイルス感染症の蔓延を受けて催しは延期されました。今年11月25日には、50周年記念式典を予定しています。



### 第7回笹野台オープンゴルフ大会

8月25日（水）

第7回笹野台オープンゴルフ大会がレイクウッドゴルフクラブ東コースで行われました。昨年はコロナ禍のため中止となり2年ぶりの開催となりました。風も無く真夏の太陽が照りつける中に、29名の地域の皆さんが集まり、「暑さを吹っ飛ばす熱戦」が今年も繰り広げられました。若い方の力強いスイングとその飛距離、そしてベテランの皆さんの素晴らしい小技に感服しました。表彰式のパーティーも盛り上がり、皆さんで親睦を深めることが出来ました。



## 第4期笹野台地区福祉保健計画

- 目標A 地域防災力の向上（大田リーダー：南笹野台）  
 笹野台地区で災害が発生した時「被災を最小限に」する防災・減災の仕組みや災害時への備えの充実
- 目標B 地域の見守り：見守りネットワークを作ろう（吉田リーダー：露木ヶ丘）  
 第3期の成果の輪をもっと広げ、支援を必要としている人を早く見つけ、ケアプラザや行政へつなげる
- 毎月1回幹部役員が連絡会を開催し方針を固め、全自治会長が方針に従って各自治会で地道な活動を展開しています。

## 移動販売

4月から始まったイオンフードスタイル三ツ境店の移動販売は、次第に軌道に乗り顧客も増えて来ました。みなさまのお越しをお待ちしています。おしゃべりの輪も広がってきています。

- 富士見会場：毎週木曜日 14時40分～15時
- 金が谷会場：毎週木曜日 15時20分～15時40分
- 露木会場：毎週金曜日 14時40分～15時40分

東希望が丘第七公園での移動販売が開始されます。

9月25日(土)から毎週土曜日 10時15分～10時45分

イオンフードスタイル三ツ境店(ダイエー)が移動販売に来ます。価格は店舗と同じですが、1品目11円、最大5品目まで55円が手数料として加算されます。自動車2台で約350品種をもってきます。ぜひご利用ください。クレジットカード等も使えます。

9月28日(火)から毎週火曜日 10時50分～11時20分

中央卸売市場より魚屋さん(ダイエーではありません)が新鮮な魚と野菜の販売に来ます。地元の生産者直売野菜もあります。

※詳しくは、ホームページ「ささのだい」にチラシを掲載していますので、ご覧ください。

## くらし応援会

社会福祉協議会主催・連合自治会協力

主催：笹野台地区社会福祉協議会  
 ～共に手をたずさえて～  
**皆様におねがい**  
 眠っている物はありませんか？

コロナ禍や様々な理由により、生活用品などに困りの方が増えています。

- ご提供いただきたいもの
- 日用品  
トイレットペーパー、おむつ、ティッシュ、生理用品 等
  - 洗剤、石鹸、シャンプー 等
  - 米、レトルトご飯
  - インスタント食品
  - 乾麺(そば、うどん、ラーメン 等)
  - 飲料(ジュース、お茶、水 等)
  - 缶詰
  - お菓子
  - 調味料
- 受付できないもの
- ※ 賞味期限が1ヶ月を切っているもの
  - ※ 開封されているもの
  - ※ 生鮮食品
  - ※ アルコール
  - ※ 衣類
  - ※ 冷凍食品

ご提供いただいたものは10月24日(日)の支援イベントで使います。  
 受付場所【受付期間】  
 笹野台会館 ☎361-9865 【10/17(日)～10/22(金) 9:00～12:00】  
 笹野台地域ケアプラザ ☎367-2330 【10/1(金)～10/22(金) 9:00～17:00】  
 お問い合わせ先  
 笹野台地区社会福祉協議会 ☎361-9865 (月・水・金 10:00～12:00)  
 笹野台地域ケアプラザ ☎367-2330 (平日・土日祝 9:00～17:00)  
 協力：笹野台地区連合自治会・JA横浜  
 後援：旭区社会福祉協議会・笹野台地域ケアプラザ

皆さまにお願い：  
 ご自宅に眠っている物はありませんか？

コロナ禍や様々な理由により、生活用品などにお困りの方が増えています。皆さまのご家庭で眠っている物がありましたら、「くらし応援隊」へ是非ご提供ください。ご提供いただいた物は支援イベントで使用します。皆さまの絶大なご協力とご支援をお願い申し上げます。

## 横浜市旭区まち図鑑

「鶴舞クラブ」 代表者 大石浩之氏

本年4月から1年がかりで旭区内44町の印象を記録しようと、保土ヶ谷BP西側域から散策されています。ささのだいホームページへの掲載を依頼し快諾いただきました。

☆現在、10町ほどが校正棚に上げられているとか？

「鶴ヶ峰エリア今昔探訪」小冊子(旭図書館コンコースへ=本年4月～12月末まで掲出中)を終えたので始めました。全町達成後の来年1～3月に再探索しながら校了して、(仮称)『横浜市旭区まち図鑑2022年版』にまとめる予定です。

☆笹野台へはいつお越しに？ その感想は？

ささのだいHP福井昭二氏の「わが町の歩み」を読んでから。7/20(火)の炎天下屋前でした。北公園で涼んでいると、伸びた枝おろしをしているご老人が「自主的にしてるだけさ」と、黙々と作業を続けておられました。他力を期待し、美しい街を残すことはできません。「よいまち」づくりとは、行政陳情とか要望に埋没することなく、住民がその取り組む姿をアピールし、評価されての支援が得られたら、それは最高の産物となることでしょう。全体を見まわしますと町境が“すりばち型”の稜線状で、「坂のまち」の印象。坂名も愛称として残されていることも感心しました。